

あずま北小学校

かわら版

学校通信

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子



R6.1.11

いい顔 いい声 いい心

## 大谷翔平選手からの寄贈グローブ

以前からテレビや新聞報道にもあったように、メジャーリーガーの大谷翔平選手から寄贈された野球グローブが、冬休みにあずま北小学校に届きました。大小の右用グローブ2つと左用グローブ1つの合計3つです。1月9日（火）の始業式の中で、全校児童に紹介しました。「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私に充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」という大谷翔平選手の言葉も紹介しました。今後、6年生から順番に、各クラスで触ったり、グローブを使う機会を設定していきたいと思います。楽しみにしている児童も多いと思います。

## 6年生の書き初め大会

1月10日（水）に6年生の書き初め大会が行われました。文字は「希望の朝」です。6年生の様子を見に体育館の入り口に立つと、「誰も体育館の中にはいないのかな？」と思うほど静かでした。ドアを開けて見ると、全員が静かに書き初めに取り組んでいました。一人一人が、真剣に心を落ち着かせて取り組んでいる姿を見て、「さすが6年生だな。」と思いました。書写は、その時の心持ちが大切です。取り組む気持ちや雰囲気は作品に表れます。この雰囲気ならば、良い作品ができると感じました。他学年でも、体育館で書き初め大会が行われます。廊下に掲示される作品が、楽しみです。



(大谷翔平選手寄贈のグローブ)



(6年生の書き初め大会)

